

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	消防局
	政策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成		課(室)名	消防局情報指令課
	施策	消防・救急の充実強化		電話番号	087-861-2500
	基本事業	消防施設・設備の整備		事業実施主体	市
	事務事業	消防緊急情報システム整備事業		事業期間	平成 28年度～平成 30年度

【事業全体概要】

事業の概要	整備後10年以上経過した車載端末装置及び署所端末装置の更新を行うとともに、消防指令システムの機器の再リースを行うことにより、火災を始めとした通報の迅速・的確な受信体制を構築して災害現場における情報伝達体制を向上させ、効果的な災害活動を実施し、住民がより安心して暮らせる安全な街づくりに貢献する。無線設備・機器を、高機能消防指令システムの運用開始後に旧システムを、廃棄物の処理及び清掃に関する法律を始めとした各種法令に従い、適法に処理する。
-------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

29年度概要	消防緊急情報システム機器賃借 44,002千円			
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等維持管理

【事業の目的】

対象(何を)	消防緊急情報システム
意図(どのような状態にしたいか)	災害活動時における情報伝達体制の充実・強化を図り、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
前年度からの進捗率	%			8	8	100

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	事業全体進捗率	%	目標値			95	98	100
			実績値			90		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 平成28年度に予定していた、署所端末装置更新整備については、一部整備を繰り越しているが、アナログ無線機器撤去については計画どおり完了した。 (目標達成度)							(達成度) 94.7% 33点
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) (目標達成度)							(達成度)
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度(決算)	平成 27年度(決算)	平成 28年度(決算)	平成 29年度(予算)
トータルコスト	[千円]	456,133	75,733	132,111	59,704
(事業費)	[千円]	433,990	52,702	116,409	44,002
(職員人件費)	[千円]	22,143	23,031	15,702	15,702

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	縮小
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

アナログ機器撤去については完了したが、一部の事業については繰り越しとなり、関係業者と協議を行い整備を進める。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

指令システム撤去について、高機能消防指令システムの運用開始後に旧システムを、廃棄物の処理及び清掃に関する法律を始めとした各種法令に従い、適法に処理する。
